



秀養邦海

文武
両道

2019.09.18
第27号
進路指導部

1年 7月記述模擬試験 上位者②

がんばっているはずなのに…成績が伸び悩む勉強法のフシギ

「勉強しているつもりなのに、成績が伸びない」「解けたはずなのに、いざというときに解けない」と悩んでいるキミへ、先輩からのアドバイスを紹介するよ

お悩み1 勉強しているはずなのに、成績が下がり、どうしたらいいのか…

最近、成績が急激に下がってしまいました。勉強はしているのですが、テスト本番になるとテスト勉強で解いたはずの問題も、解けなくなってしまいます。何かいい勉強法はありませんか？

先輩の回答1 まずは原因を特定して、焦らず学習を続けよう

テスト本番になるとわからなくなってしまう理由は、3つ考えられます。

①実は基礎が理解できていない

なんとなく問題を解くだけで終わらせずに、一問一問の解法について掘り下げて考えるクセをつけましょう。「なぜこの公式を使うのか?」「どういう経緯でその出来事が起こったのか?」「関連する単語や文法はしっかり覚えているか?」など、解答だけでなく解説を深く読み込んでおくと、単なる暗記ではなくしっかりと「理解」することができるので、テスト本番でも慌てることなく対応できるようになります。

②演習不足

基礎ができていても、テスト時間内に正確に解くことができない場合は、演習不足が原因です。演習を重ねれば、テストのように急いで問題を解く場合にも、正確に素早く解くことができるようになります。テストの復習をしたときに、ゆっくり考えれば解けていた問題がある場合は、演習量を増やしてみてください。

③そういうときもある

たまたま勉強していない分野が出題された場合など、努力しても点数には現れないこともあります。しかし、見えないところで力がついているので、授業や小テストを大切にしつつ、勉強を積み重ねていきましょう。

先輩の回答2 「わかっているつもり」を回避しよう

テストで力が発揮できないのは、「わかっているつもり」になってしまっているからではないでしょうか? 「わかっているつもり」を、回避する方法を紹介します。

①予習の時点で、わからない場所をはっきりさせておく

ヒントを絶対に見ず、自分で考える、わからないところは何かわからないのか該当箇所にメモをするなど、重点的に先生の解説を聞けるように準備をしておきましょう。

②こまめに演習形式で復習

テスト慣れするためには演習形式で場数を踏むのが一番です。「なぜこの場面でのこの公式を使うのか?」など、理解していることを確認しながら演習を重ねましょう。

③友達と教え合いっこをして理解度チェック

友達同士で宿題の答え合わせをして、答えの根拠を説明し合うなどすると、理解が深まりますよ。成績が落ちて不安だと思いますが、挽回は絶対にできるので、がんばっていきましょう!